



遠軽町図書館 42-3632

NO. 8  
4月18日号

# 新着速報



## 『東京湾臨海署安積班 14 明鏡』 今野 敏

- ・ 詐欺グループの捜査について、生活安全課が強行犯係に助けを求めてきた。被害者は押し活をしている女性で…。

## 『君の不在の夜を歩く』 窪 美澄

- ・ 40 歳目前になった高校時代の同級生たちは、1 人の自死をきっかけに、挫折や変貌、再出発を強いられていく。

## 『バベルの教室』 乾 ルカ

- ・ 裏切り者は、誰だ？ 先生に「バベルの呪い」をかけられ、お互いの言葉が通じなくなった 6 年 1 組の 24 人。

## 『マリコは国宝を観た！！』

林 真理子

- ・ 日大理事長、文学賞選考委員、さらなる押し活、そして「国宝」ブームを予想？ マリコの東奔西走をご覧ください！

## 『フォース・ウィング 3(上・下)』

レベッカ・ヤロス

- ・ ヴァイオレットが竜騎手候補生になって 1 年半。かつての敵国ポロミエルの和平交渉がようやく始まり…。

## 『新人社員が職場に定着する入社初日の魔法』 瀬戸山 孝之

- ・ あらゆる組織を「人が辞めない職場」「人が働きたくなる職場」へと変えていくための処方箋。

## 『中高年シングル女性』和田 静香

- ・ あらゆる社会保障や支援の狭間にこぼれ落ちてしまう、「透明」な存在と化した中高年シングル女性。

## 『認知症の進行を早める生活、遅らせる習慣』

丹野 智文・恩蔵 紬子

- ・ 優しさの落とし穴、入院のリスク、家族のかかわり、重度になる前にできる工夫…。

## 『「包む」の民俗学』 新谷 尚紀

- ・ 食べ物、金銭、身体、空間、本音…。“包む”行為によって、日本人は何を隠し、何をあらわそうとしているのか？

## 『体力低下を食い止める30秒習慣』 吉原 潔

## 『既成サイズでは叶わない心地よい服』 村松 明美